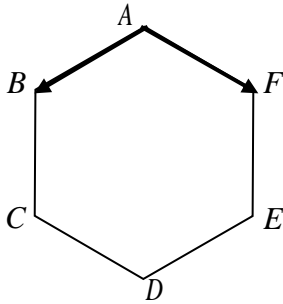


1 次の各問に答えよ. 答を に記入すること.

(1) 正六角形 $ABCDEF$ において, $\vec{AB} = \vec{a}, \vec{AF} = \vec{b}$ とする. このとき, ベクトル \vec{BD} を \vec{a}, \vec{b} を用いて表せ.



(2) 2つのベクトル $\vec{a} = (k, 1), \vec{b} = (3, k+2)$ が平行および垂直になるような k の値をそれぞれ求めよ.

平行	垂直
----	----

(3) 2つのベクトル \vec{a}, \vec{b} のなす角を θ とする. $|\vec{a}| = 6, |\vec{b}| = 4, \theta = 150^\circ$ のとき, 内積 $\vec{a} \cdot \vec{b}$ の値を求めよ.

(4) 正六角形 $ABCDEF$ において $AB = 2$ とする. このとき, 内積 $\vec{AD} \cdot \vec{AF}, \vec{BE} \cdot \vec{DC}$ の値をそれぞれ求めよ.

$\vec{AD} \cdot \vec{AF} =$	$\vec{BE} \cdot \vec{DC} =$
-----------------------------	-----------------------------

(5) $\vec{a} = (2, 1), \vec{b} = (-1, 3)$ とする $\vec{c} = (8, -3)$ を適当な実数 s, t を用いて $s\vec{a} + t\vec{b}$ の形に表せ.

(6) $A(1, 2), B(3, 4), C(4, 0)$ に対して, これらの点を3つの頂点とする平行四辺形 $ABCD$ の頂点 D の座標を求めよ.

2 $\triangle OAB$ の 2 辺 OA , OB を $2:1$, $3:2$ に内分する点をそれぞれ E, F とし, AF と BE の交点を P , OP と AB との交点を Q とする. $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ として,

(1) \overrightarrow{OP} を \vec{a} と \vec{b} を用いて表せ.

(2) \overrightarrow{OQ} を \vec{a} と \vec{b} を用いて表せ. また, $AQ : QB$ を求めよ.

(3) $\angle AOB$ の 2 等分線上の点を P とするとき, ベクトル \overrightarrow{OP} を \vec{a} と \vec{b} を用いて表せ.

4 $\vec{a} = (3, 1), \vec{b} = (1, 2)$ で $\vec{c} = \vec{a} + t\vec{b}$ とする.

ただし, t は実数とする. このとき,

(1) $|\vec{c}| = 5$ となる t の値を求めよ.

(2) $|\vec{c}|$ が最小となる t の値を求めよ.

3 $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$, $|\vec{a}| = 3, |\vec{b}| = 5$ とする.

(1) \vec{a} と同じ向き of 単位ベクトルを求めよ.

(2) \vec{a} に平行で大きさが 4 のベクトルを求めよ.